

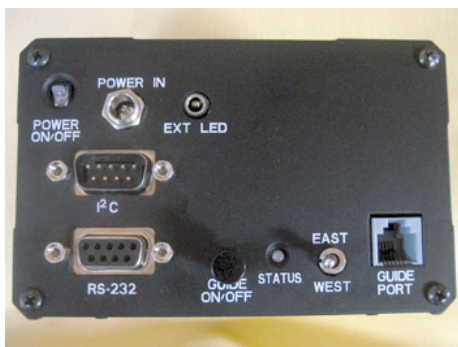


新型「スタンドアロン」"Smart"オートガイドー <<< SG-4 >>>

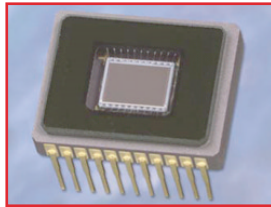
90年代に一世を風靡し、惜しまれつつ姿を消した「ST-4」が生産を中止してしばらくの時間が経ち、現在までに同機のようなアマチュア天文写真家が容易に入手できる「スタンドアロン（パソコンが要らない）」型のオートガイドーは存在しませんでした。

そのような中、今日において一般の天体写真に多くの市販のデジタルカメラが使われ始めると、これらのユーザー様より数多くの「スタンドアロン型オートガイドー」の生産の復活要望を受け取るに至りました。このスタンドアロン型製品は従来製品に比べより簡単に操作する事ができ、パソコンの操作一切を必要とせずにオートガイドをする事が可能です。

このSBIG社製「SG-4」オートガイドーならば、これらのデジタルカメラユーザーの皆様にも望まれるシステム構築の助けとなる事ができます。

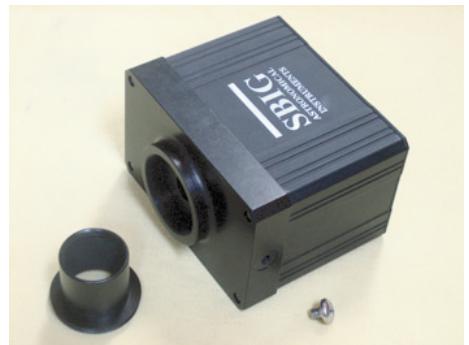


Kodak KAI-340



**最大10等星をガイド可能
(6cmF7鏡筒にて)**

**SG-4・オートガイドー
通常価格 ¥168,000-**



いったん基本的なパラメータが機器に組み込まれることで、オートガイドを実行するコンピュータは必要なくなり、スタンドアロン型として稼働します。もちろん、これらのオートガイドプログラムは機器の中にメモリされます。また機器を制御する為に、電源を望遠鏡架台用のものを利用する事も可能で、またリレーケーブルは架台のオートガイドポートに接続します。

機器のRS232ポートは、そのコネクターの形状が比較的小さく、また、例えお手元のパソコンにこのポートがなくとも、より簡易に市販の変換アダプター等を介す事で増設が可能で、更にこのポートはワイヤレス（無線）規格にも比較的適しており、もしもピント合わせの作業や、またはガイディングの状況を把握する為にその様子を画像として、シリアルポートを経由してパソコンの画面上にダウンロードする事も可能です。

この製品は、主焦点望遠鏡とは別にガイド専用の望遠鏡（ガイド鏡筒）を利用するために最適化されていて、デジタルカメラを利用するアマチュア天体写真家のあらゆる改善策に繋がると確信しています。また、本体には「1/4インチ」のカメラネジ（メス）が搭載される予定で、これにより容易に鏡筒システム等に追加搭載が可能となります。更にこのSG-4は「高感度CCDオートガイドー」ですので、**ホットピクセル（パッド（悪い）ピクセル）によるガイド星の誤認等が基本的になく、どのような環境下でも安定してオートガイディングを継続する事が可能です。**この点が既存製品との大きな特徴の差となります。

このオートガイドーには「コダック社製KAI-340（640×480/7.4ミクロン角）」のCCD素子が使用されており、より効率良く容易にあなたのオートガイディング作業をサポート致します。「KAI-340」は**高感度・ローノイズで効率的な転送レート**が自慢です！

以上、より更に詳しい情報については www.sbig-japan.com/SG-4.html をご覧下さいませ。

ご用命は信頼の弊社正規製品取扱い販売店まで

株式会社マゼラン 冷却CCD部門「SBIGジャパン（国際光器）」

〒615-8215 京都市西京区上桂大野町7-7 TEL (075) 394-2625 FAX : 394-2612

URL : www.sbig-japan.com Eメール : sales@sbig-japan.com (ご注文専用 : orders@sbig-japan.com)

当資料の内容については、SBIG社より発行されたリーフレットを元に弊社が「和訳編集（英文直訳）」したものととなります。従いまして、上記本文内にて多少ご理解難しき表現が存在する場合がございます。その際はお電話やEメール等でお気軽にお問い合わせ下さいませ。（担当/坂田）